

公共の機関を利用しましょう

●就職や職業のご相談はもよりの公共職業安定所へ

- 電話や郵送による求職申し込みも受けつけています
- パートタイムコーナーを設け 専門の紹介業務を行なっています
- 「パートタイマー入門教室」等を開催し 職業生活についての講習も実施しています
- 「ターミナル職業相談室」でも働きたい方の相談をうけています

東京ターミナル職業相談室

国電浜松町南口（日立モノレールビル1階）

大阪ターミナル職業相談室

阪急梅田駅構内

横浜ターミナル職業相談室

横浜駅南口（横浜岡田屋9階）

名古屋ターミナル職業相談室

国鉄名古屋駅地下名店街

三宮ターミナル職業相談室

三宮駅西口（ダイエー三宮店）

●職場の労働条件等で問題が生じた場合は 婦人少年室・婦人少年室協助員 またはもよりの労働基準監督署へ

●そのほかどんなご相談ごとも下記の婦人少年室 または地域毎に配置されている婦人少年室 協助員へ

能力をのばし誇りをもつて働くために

パートタイマーの婦人

パートタイマーを希望する婦人へ

働くうえに必要な知



◆パートタイマーとは労働時間が

パートタイマーというのは なにか
ありますが これは1日 1週あるい
所のフルタイマーより短い労働者を
ぜん適用されます

◆労働条件については

使用者は労働者にたいし たとえば

○賃金は 毎月 一定期日に 通貨
ればなりません

○休日は 毎週少なくとも1日はあ

○契約期間の途中で解雇する場合は
ときは30日分の賃金を支払わなけ

○その他年次有給休暇や婦人の母性
休暇等があります

◆社会保険についても

原則として 労災保険 失業保険
なります

識を身につけましょう



短い労働者のことです

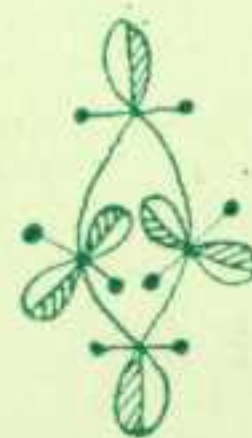
特殊な労働者と考えている人もあ
は1カ月の労働時間が その事業
いいます 労働基準法などもとう

で全額を 直接本人に支払わなけ

たえなければなりません

30日前に予告するか 予告しない
ればなりません

を守るために産前産後休暇・生理



就業規則や雇用契約の内容 はきちんとたしかめましょう

働く期間や仕事の内容 出勤時間や退社時間 賃金の額や支払い日 解雇や退職の扱いなど一

職場でああなたの能力を発揮しましょう —働く婦人としての自覚と誇りをもって—

パートタイマーについて使用者
はこんなことをいつています

◆良い点として

情緒が安定し気分がむらがない
主婦のもつ生活経験を仕事に生かしても
らえる
忍耐がよく ていねい
若い従業員のめんどろ見がよく 相談相
手になる

などの特質をたかく評価しています

◆欠点として

無届け欠勤が多かったり すぐやめたり
するので 仕事の計画がたたない
労働意欲 研究心がない
責任感がない
フルタイマーとの人間関係がむづかしい
などをあげています

よりよい職業人となるために責任をもって仕事をはたしましょう

最近パートタイマーの婦人が職場にふえています なかには“自分はパートなのだから
仕事はてきとうに、といった安易な考え方の人もみられます そのような就労態度はパート
タイマーに対する評価を低める原因ともなり 本人にとって不利なのはもちろん 他の人の
めいわくにもなります

職場では権利を主張するとともに 一人前の労働者として責任をきちんとはたすことが大
切です

◆職場での規律はぜひ守りましょう

とくに遅刻や欠勤の場合の連絡は職業人としての第一歩です 無届け欠勤はみんなにめいわく
をかけます

◆仕事は他の人との協力でなり立っています そのなかの一員として 責任をもって 自分の役わりを果たしましょう

◆仕事のやり方について工夫するとともに 研修や訓練は積極的にうけましょう

◆不注意が思わぬ事故を招きます 安全にはとくに気をつけましょう

◆同僚との人間関係をだいにしましょう

人間関係によって職場が楽しくも つまらなくもなります 職場は家庭とちがい いろいろ
な考えの人が働いています

考 え ま し ょ う
仕事と家庭責任の調和

家庭責任をもつ主婦が外に出て働くことは 家庭内にも
いろいろな影響を与えます 家族間の人間関係や 家事処
理のすすめ方など 今までとはちがった心くばりと 工夫
がのぞまれます

◆まず なぜ働くのか その目的をはっきりさせま しょう

◆そして家族の十分な理解をえ 協力態勢をつく りましょう

◆また働きに出ることによっておこる いろい ろな問題の対策がどうなっているか もういちど 考えてみましょう

たとえば

家族の心のふれあいや健康管理
子供の問題（施設や世話をする人）
合理的な家事処理と家族の協力分担
ごみ処理の問題
集金人や配達人の問題
近隣とのつきあいや地域での役わり分担の問題
など どうなっていますか

家族の理解と協力で仕事と家庭責任の調和をはかりましょう